みやぎの教員に 求められる	指標経験段階 基礎形成期 資質成長期 資質充実期 深化発展期							
資質能力 (指標)	指標資質能力	授業力	生徒指導力	子供理解	学校を支える力	教育への情熱	たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力
		リーダーとして の基本的な素養	学校経営能力	組織管理運営能力	外部連携能力	人材育成能力		

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 中堅実助 中堅養教 免外

 

 研修会 番号
 英語科研修会 小学校
 申込必要

 ~小・中・高の系統性を持たせた言語活動における指導~
 [定員 25 名]

目的・ねらい

小・中・高の円滑な接続に向けて、指導方法等を共有し校種間の連携につなげるとともに、言語活動とその評価等に 関して理解を深め、指導力の向上を図る。

## 【受講対象者】

41-101-010-1-12								
設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義·併)	中学校	中(義·併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業)	マ学校・仙台高等!	専門学校・宮教	大附属のみ)				

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

## 【研修内容】

8月1日(金)	講義	第1部「小・中・高の系統性を持たせた言語活動における指導」 ~教科書を生かした授業づくり~(仮)
		講師:東北学院大学 教授
	講義	第2部「小・中・高の系統性を持たせた言語活動における指導」 ~ルーブリックと評価について~(仮)
		講師:東北学院大学 教授
	演習	単元のゴールを目指した授業づくり(児童が主体的に取り組む言語活動)(校種別)
会場:		講師:東北学院大学 教授
東北学院大学	協議	授業づくりにおける実践紹介、情報交換(校種混合)
米心于忧入于		講師:東北学院大学 教授
10月23日(木)		
		(午後からの研修)
	授業参観	小学校外国語科の授業参観
会場:		授業者:県内小学校教諭
県内小学校	研究協議	授業検討会、実践報告会
		講師:総合教育センター指導主事
事前・事後の	1日目の事前	研修の詳細説明等
eラーニング		文部科学省 mextchannelの視聴
(詳細はシステム参照)		

## 【PR·連絡等】

1日目は、全校種合同での開催となり、演習は校種ごとのグループで行います。(例えば、中学校種の教員がC1001を受講する場合、演習は、中学校種のグループに入り、2日目は小学校の授業参観を行います。)

2日目は、午後のみの研修となり、小学校の授業を参観します。授業参観後は、授業検討会と実践報告会を行います。

1日目の講義で得た学びを演習の授業づくりに生かし、更に所属校での授業づくりに役立て、2日目の研修会で実践を報告し合うことで、個々の授業力向上を目指します。

本研修会は、東北学院大学と連携して実施します。教員を目指す学生と共に学びます。

対象となる指標経験段階を示していますが、それ以外でも受講できます。

※本研修会は事前にeラーニングシステムによるスライドの閲覧や動画の視聴が必要となります。【研修内容】を参照の上、事前視聴を行ってください。

※2日目の研修日時については、授業提供いただく学校の日程に合わせ変更することがあります。受講管理システムの研修会情報で確認してください。